



TITLE:

<図書紹介>海外技術協力事業団：  
東南アジアのデルタ-東南アジアデ  
ルタ地域開発計画報告書, 昭和 38  
年, 151 ページ, 謄写版

AUTHOR(S):

本岡, 武

---

CITATION:

本岡, 武. <図書紹介>海外技術協力事業団: 東南アジアのデルタ-東南アジアデルタ地域開  
発計画報告書, 昭和 38 年, 151 ページ, 謄写版. 東南アジア研究 1963, 1(2): 77-77

ISSUE DATE:

1963

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/54800>

RIGHT:

## 図 書 紹 介

**海外技術協力事業団：東南アジアのデルター  
東南アジアデルタ地域開発計画報告書．昭和38  
年．151ページ．謄写版**

東南アジアのデルタは、地理学の立場からだけでなく、総合的研究なり、あるいは進んで経済開発なりの立場から、きわめて興味ある問題である。東南アジアの3大デルタ、すなわち、メコン・メナム・イラワジのデルタについては、比較研究は、あらゆる意味で重要である。このデルタの比較研究はいままでのところ、わが国だけでなく、国際的に見ても、あまり行なわれていなかった。ところが、昭和37年から38年にかけて、デルタ地域開発の基礎調査として、海外技術協力団が農林省農地局調査官出口勝美氏を団長とし、農林省農業技術研究所永井皐太郎、建設省国土地理院大矢雅彦両技官を団員とする調査団を送った。その報告書がここに紹介するものである。

本調査団は、台湾の濁水溪、タイのチャオプラヤー（いわゆるメナム）、ビルマのイラワジ、インド・東パキスタンのガンジスの4デルタを踏査し、これに濃美平野を比較のために加え、デルタの自然的特徴（とくに地形と洪水型）、デルタの土地利用と水利用（灌漑と排水）、デルタの農業と農村、デルタにおける現行の開発事業と計画、さらに今後の開発にたいする所見とに分けて踏査結果を報告した。

僅か70日あまりでこの広大な4デルタをカバーしたのは、たいへんな努力だったと思う。とくにデルタの自然基礎と水利用については、専門家だけあって、よく観察されており、きわめて興味深い。もっとも、多分に印象記録的な程度にとどまらざるをえないところもある。もちろん、数日でたとえばイラワジデルタを観察してしまうことは、とてもできない。しかし、それにしても、わたくしの知るかぎりでは、デルタの比較研究として、はじめてまとまったものであり、その意味で評価されてしかるべきだと思う。また、本書は謄写印刷で関係者に配布されるにすぎないから、一部のものにしか知られないうらみがある。ここにとくに本報告書を取りあげたのは、こうした種類の文献がなるべく広く紹介される必要があると思うからであ

る。

わたくしは、デルタの自然的基礎の研究として本調査にきわめて有意義であると思う。というのは、これから本格的に手をつけられるべき研究の first step であるとの意味からである。しかし、その農業状態の報告や今後の開発にかんする所見は、あまりにも印象的すぎる。常識論の域を脱しないようである。なお、早急に報告書が出された関係もあるだろうが、縮尺ののっていない地図があったり、参考文献として同一書が重複して出ていたりして、かなりずさんである。

それにしても、東南アジアの文献として、最近官庁なり団体なりから刊行されている資料類にも十分注意をはらう必要がある。その1冊としても本書は注目されてよいと思われる。（本岡武）

**伊藤博一：トンクー・ロードービルマ賠償工  
事の五年間．岩波書店、岩波新書 497．昭和38  
年．vii+203ページ．**

ビルマへ旅行して、ビルマへの賠償工事第1号としてのバルーチャン発電のことを聞かないものはないだろう。また、東南アジアへの旅行者で各地における日本工営株式会社の土木建設の話を耳にしないものはないだろう。わたくしは残念ながら、いままでのところ、日本工営の建設現場に入ったことはない。しかし、ビエンチャンを訪れたとき、メコン河上流の一支流でダム建設の調査を行なっている若い土木技術者から直接に話をきいたことがある。そのとき「東南アジアの開発に寄与する」と口でいうはやさしいが、いざそれを実行に移すことは、いかにたいへんであるかということ、しみじみと思ひしらされたのであった。

こんど岩波新書の1冊として、本書の広告を見て、さっそくこれを求め、むさぼるようにして一気に読んでしまった。読後の興奮さめないうちに、本書を紹介しておきたいと思う。

本書はもちろん学術研究書ではない。しかし、東南アジアの研究のために教えるところはきわめて大きい。なぜなら、著書は5年にわたって身をもってビルマの経済開発の現場にうちこんだのだから。バルーチ